

## 歯科補綴学

講師	添野光洋	実施時期 単位数	第2学年前期 1単位 (20時間)	実務経験	○
一般目標 (GIO)	歯科衛生業務を行うために必要な歯質欠損に対する歯冠修復と歯の欠損に対する咬合回復の治療法を理解する。				
授業概要	補綴歯科治療の意義や目的と実際、そして、補綴治療時における歯科衛生士の役割。				
学習方法	講義・小テストの実施および解説。				
成績評価の方法	定期試験を中心に、授業内容の理解(小テスト)および授業への参加度を評価し算出する。 定期試験80%、小テスト、出席状況等の総合評価20%				
教科書	全国歯科衛生士教育協議会(監) 歯科衛生学シリーズ「歯科補綴学」医歯薬出版				
履修上の注意	補綴物の特性を知る事で、口腔衛生・口腔機能の理解を深める。				
参考書					
実務経験のある教員 (概要、科目との関連性)	補綴歯科専門医(日本補綴歯科学会)として責任ある地域医療および長崎大学での若手育成の知識と経験を教育に反映させる。				

### 授業計画

No.	授業項目	到達目標 (SB0s)
1	歯科補綴の概要	補綴装置の種類と適応および用いられる器材を説明できる。
2	歯科補綴治療の基礎知識	歯および歯列の形態との位置的関係、顎口腔系の機能、咬合を説明できる。
3	補綴歯科治療における検査	各種検査の手順の説明および検査器材の準備ができる。
4	クラウン・ブリッジ治療の概要	補綴治療の臨床ステップおよび技工操作を概説できる。ブリッジの特徴・構成および製作法を説明できる。プロビジョナルレストレーションの概要を説明できる。
5	クラウン・ブリッジ治療の流れと診療の補助	印象採得や咬合採得の手順の説明および用いる器材の準備ができる。プロビジョナルレストレーションの製作手順および調整方法を説明できる。
6	有床義歯治療の概要	有床義歯の支持装置、把持装置および維持装置を説明できる。咬合採得する下顎位と咬合採得法を概説できる。義歯の調整、ライニング、リベースおよび修理を概説できる。
7	有床義歯治療の流れと診療の補助 I	有床義歯における印象採得や咬合採得の手順の説明および用いる器材の準備ができる。咬合床作製の手順および咬合床用材料の性質を説明できる。
8	有床義歯治療の流れと診療の補助 II	床義歯装着時に用いる器材の準備ができる。義歯装着後の指導およびメンテナンスの重要性を説明できる。
9	インプラント治療の概要および診療補助	インプラントの特徴の説明およびインプラント補綴装着後の指導ができる。
10	補綴歯科治療における器材	補綴治療に用いられる器材を説明できる。